Topics 九保

第7号

ノロウイルス Q&A

Q 1 厚生労働省の「大量調理施設衛生管理マニュアル」の「便1g当たり 10^5 オーダー程度のノロウイルスを検出」とはどういうこと？

A 1 便1g中に10万個のウイルスがいると検出できるということ。

ちなみに…

RT-PCR法：1g中に**1万個**でも検出可能なので「感度が高い」ということになります。

※1g中に { BLEIA法 … 1g中**10万個**で検出可能。
イムノクロマト法 … **100万個**あれば検出可能。

少ない個数で判断出来るということは、腸内に散らばっている

ウイルスを拾い上げる精度が高いということになります。便の一部だけを採取しても、

その散らばったものを検査で確認出来るということです。

イムノクロマト法

ウイルスの量が
多い時は
確認しやすい

RT-PCR法・BLEIA法

ウイルスの量が
少なくても
きちんと確認できる

Q 2 結果が「検出せず」「陰性」でした。ウイルスは0(無い)と考えてよいですか

採取した便=便の**一部分**です。

A 2 また、採取量が不足していると正確な結果が出せない場合があります。

適量の採取、提出をお願いします。

[RT-PCR法の場合]

提出いただいた便のウイルスを増幅させて行います。少ないウイルス量が増幅した結果が（検出感度以下の）1万個未満のウイルス量と考えられます。そのため、「検出せず」（体内で感染を成立させるには満たない量）という表記を用いています。

[BLEIA法の場合]

提出いただいた便には（検出感度以下の）10万個未満のウイルス量と考えられます。検査結果の表記は「陰性」を用いています。

[イムノクロマト法の場合]

提出いただいた便には（検出感度以下の）100万個未満のウイルス量と考えられます。検査結果の表記は「陰性」を用いています。

Q3 九州保健ラボラトリーが行っている検査方法で、「大量調理施設衛生管理マニュアル」に適合する検査はどれになりますか？

A3 RT-PCR法とBLEIA法です。

Q4 検査容器はどの検査も同じものでできますか？

A4 3種類とも容器が違います。該当する検査方法の容器をご準備しますので、専用容器での検査をお願いしております。

腸内細菌検査は全く異なる検査となります。ご注意ください

Q5 当日の便を採取しないとダメですか？

A5 基本は直前(=当日)が望ましいですが、2日程度の保管(冷所)は大丈夫です。

ただし、 RT-PCR法は冷凍
BLEIA法・イムノクロマト法は冷蔵保管をお願いします
直前採取分であれば、ご郵送(速達)も可能です

Q6 厚生労働省のマニュアルには「便1g当たり」とありますが、採便量は1g無いとダメですか？

A6 どの検査方法も「あずき大」程度の採取をお願いしております。

RT-PCR法…ウイルスを増幅させて検査します。多少少なくとも検査可能ですが、規定量の採取をお願いします。

(先端のスプーン状の部分が埋まる程度)

BLEIA法…1gは必要ありませんが、採便量が少ない場合は陰性結果となる可能性があります。規定量の採取をお願いします。

(先端の溝が全部埋まる程度)

イムノクロマト法…採便量が少ない場合は陰性結果となる可能性があります。規定量の採取をお願いします。

(先端の綿部分がしっかり着色される程度)

Q7 検査にかかる日数はどのくらいですか？

A7 3種類とも、基本的に検体到着後2日以内にはご報告可能です。

〔 至急対応も行っております。
お急ぎの場合はご提出いただく際、改めてお伝えいたします 〕

Q9 ノロウイルスは冬場だけ気を付けていればいいですか？

A9 ピークは12～1月という傾向ですが、1年を通して発生している状況です。

『厚生労働省 ノロウイルスを病因物質とする食中毒発生状況(月別発生状況)』

事件数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
2018	28	36	50	33	31	7	2	5	5	2	16	41	256
2017	50	45	29	8	14	10	7	3	3	7	15	23	214
2016	72	54	57	22	10	12	3	2	4	12	30	76	354
2015	124	114	94	24	13	13	9	10	2	11	29	38	481
2014	92	38	56	22	7	2	3	4	1	2	18	48	293

患者数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
2018	923	851	1,594	950	862	258	69	151	227	15	653	1,922	8,475
2017	2,148	2,412	730	265	444	393	125	119	80	264	570	946	8,496
2016	1,923	1,298	1,819	774	449	214	135	50	59	192	1,339	3,145	11,397
2015	3,787	2,524	3,792	790	333	345	178	472	45	349	1,057	1,204	14,876
2014	4,709	1,297	1,672	598	98	32	54	159	24	47	402	1,414	10,506

※「事件」として取り扱われた件数表記

Q8 金額はどのくらいですか？

A8 RT-PCR法 > BLEIA法 > イムノクロマト法 となります。

BLEIA法は、感度はRT-PCR法とほぼ同様で高感度ですが、金額的にはイムノクロマト法に近く、特におすすめております。

【検査ご予約内容によりご相談させていただきます】

まずはお気軽に
お問い合わせください

KHL 株式会社 **九州保健ラボトリー**

検査・営業
お問い合わせ

鹿児島市小野二丁目15番2号

TEL099(218)3636
FAX099(218)3553